

桜、新緑、つつじと美しい季節はあっという間に過ぎ、そろそろ夏支度が必要かと思うような気候となりました。2026年実施予定の事業内容をお知らせするとともに、2025年度冬以降の主要行事結果を報告します。

お知らせ 国際交流のタベ～能と狂言の会2026 (主催事業)

海外からの留学生や外国人の方を含め、能狂言に興味のある方々に日本の伝統文化にふれていただく機会を提供することを目的として、毎年開催しております『能と狂言の会』。

今年度も下記の日程にて開催が決定いたしました



茂山千五郎 師



片山九郎右衛門 師



『素袍落』 撮影：桂秀也



『天鼓』 撮影：渡辺真也

日 時：11月17日 (火)
18時開場、18時30分開演 (予定)
会 場：京都観世会館
演者・演目：狂言 / 茂山千五郎 師 『素袍落 (すおうおとし)』
能 / 片山九郎右衛門 師 『天鼓 (てんこ)』

※チケット販売等の詳細は、京都支部のWebサイト、次号のニュースレター (8月25日発行予定) 等でご案内します。

お知らせ 2026年7月 京都市国際交流会館での上映会 (英語字幕付き) (主催事業)

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無料 上映開始：各日14時

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

- 7月1日(水) 『醜聞 (スキャンダル)』
(1950年 松竹 104分 モノクロ 35mm)
監督：黒澤明 出演：三船敏郎 山口淑子 志村喬
- 7月2日(木) 『稲妻』
(1952年 KADOKAWA(大映) 88分 モノクロ 35mm)
監督：成瀬巳喜男 原作：林芙美子
出演：高峰秀子 三浦光子 香川京子
- 7月3日(金) 『秋津温泉』
(1962年 松竹 112分 カラー 35mm)
監督：吉田喜重 原作：藤原審爾
出演：岡田茉莉子 長門裕之 山村聰



『醜聞(スキャンダル)』©1950 松竹株式会社



『秋津温泉』©1962 松竹株式会社

お知らせ **能楽チャリティ公演 ～祈りよとどけ、京都より～**（共催事業）

毎年8月に開催される能楽チャリティ公演は今年で第16回を迎えます。
これまでの入場料は被災地復興の支援等さまざまな分野への募金として活用されてきました。
京都支部は今年も共催で参加します。

日 時：8月20日(木)【第1部】10時30分開演、【第2部】18時30分開演

会 場：ロームシアター京都 サウスホール

演 目：【第1部】半能『高砂』、狂言『寝音曲』、能『井筒 物着』

【第2部】半能『賀茂』、狂言『舟船』、能『天鼓 弄鼓之舞』

※日本語・英語による舞台あらすじ紹介あり

入場券（寄付金）：2,000円（前売・当日・一般・学生とも） ※全席自由 ※未就学児の入場不可



【井筒】
撮影：金の星渡辺写真場



【天鼓】
撮影：金の星渡辺写真場

チケットお問合せ先【6月1日(月) 発売開始】

- 京都観世会館
TEL：075-771-6114
- ロームシアター京都チケットカウンター
TEL：075-746-3201
- 京都コンサートホールチケットカウンター
TEL：075-711-3231
- WEB予約
<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>



主 催：京都在籍能楽師有志

共 催：京都市／ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）／国際交流基金京都支部

協 力：松和印刷 株式会社／株式会社 京都舞台美術製作

お知らせ **トラディショナル・シアター・トレーニング2026**（共催事業）

1984年から続くトラディショナル・シアター・トレーニング（T.T.T.）は、国内外から舞台芸術に携わる方が参加する伝統芸能トレーニングプログラムです。今年度は、狂言と日本舞踊、オプションとして小鼓コースが開講されます。一流の講師の指導のもと約1か月間の稽古を重ね、その成果を大江能楽堂で発表します。どうぞお気軽にお越しください。

日 時：7月31日(金) 16:00開演（15:30開場）

会 場：大江能楽堂 ※入場無料／予約不要（全席自由、途中入退場可）

主 催：京都芸術センター（公益財団法人京都市芸術文化協会）

共 催：国際交流基金 京都支部【発表会会場使用料提供】

助 成：劇場・音楽堂等機能強化推進事業（地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業）| 独立行政法人日本芸術文化振興会



2025年発表会の様子 写真：大島拓也

お知らせ **2026年8月 京都市国際交流会館での上映会**（英語字幕付き）（主催事業）

会 場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール

入場料：無料 上映開始：各日14時

共 催：公益財団法人 京都市国際交流協会

- 8月13日(木)、8月14日(金) ※上映作品は決定次第、京都支部のWebサイト、チラシ等でご案内します。

お知らせ 2026年9月 京都府立京都学・歴彩館での上映会（英語字幕付き）（主催事業）

会場：京都府立京都学・歴彩館大ホール
 入場料：無料
 共催：京都府立京都学・歴彩館

● 9月8日(火) 14時 太秦ライムライト
 (2013年 RIVER CO.,LTD) 104分 カラー Blu-ray
 監督：落合賢 出演：福本清三 山本千尋 松方弘樹

※この上映会は事前申込制で実施します。申込方法等詳細は後日チラシまたは歴彩館、京都支部のWebサイト等でご案内いたします。



©2013 UzumasaLighthouse.All Rights Reserved.

実施報告 2026年2月 京都市国際交流会館での上映会（英語字幕付き）

会場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール
 入場料：無料
 共催：公益財団法人 京都市国際交流協会

2月12日(木) 永遠の人 1961年 監督：木下恵介
 2月13日(金) こころ 1955年 監督：市川崑



©1961 松竹株式会社



©日活

2月の上映会では『永遠の人』と『こころ』を取り上げました。2日間の来場者数は376名。アンケートによる満足度は約93%、有意義さは約92%と共に9割を超える高い評価でした。外国人来場者の国・地域はイタリア、イラン、英国、オーストラリア、韓国、ジンバブエ、台湾、中国、フランス、米国、メキシコ、モロッコ、ロシア（アンケートや受付対応等から判明）。「滅多に上映される機会のない作品が見られるのは有り難い」との感想が国内外の来場者から寄せられました。



実施報告 2026年3月 京都市国際交流会館での上映会（英語字幕付き）

会場：kokoka京都市国際交流会館イベントホール
 入場料：無料
 共催：公益財団法人 京都市国際交流協会

3月11日(水) 光る海 1963年 監督：中平康
 3月12日(木) 博士の愛した数式 2005年 監督：小泉堯史
 3月13日(金) アフター・ザ・クエイク 2025年 監督：井上剛



©日活



©2006「博士の愛した数式」製作委員会

石坂洋次郎の青春小説『光る海』、芥川賞作家・小川洋子の大ベストセラー『博士の愛した数式』、1995年の阪神・淡路大震災後の心象風景を綴った村上春樹の短編連作『神の子どもたちはみな踊る』が原作の『アフター・ザ・クエイク』。3月は映画化された上記文芸作品を上映しました。3日間の来場者数は511名。アンケートによる満足度は約91%、有意義さは約89%でした。外国人来場者の国・地域はアルゼンチン、イスラエル、イタリア、イラン、英国、エクアドル、オーストラリア、韓国、スイス、スペイン、台湾、中国、ドイツ、バングラデシュ、フランス、米国、香港、南アフリカ、ロシア（アンケートや受付対応等から判明）。作品によって、来場者の国や地域によって、多種多様な反響のあった上映会でした。



©2025 Chiaroscuro / NHK / NHKエンタープライズ



現在京都支部で受け入れているフェロー一覧

2026年5月25日現在

氏名	国・地域	滞在期間	現職	研究テーマ	受入機関
VAROGLU Gonca	トルコ	2025.08.12- 2026.08.10	ネヴシェヒル・ハジュ・ ベクダシュ・ヴェリ 大学教員	トルコ語と日本語の直喩表現 —文化的背景と言語表現の関係性—	大阪大学外国語学部
FARIZOVA Nina	ロシア	2025.09.01- 2027.06.30	カラマズー・カレッジ 客員助教授	万葉集と心 —上代和歌における主観的経験論	国際日本文化研究センター
BORENGASSER Daniel Paul	米国	2025.09.01- 2027.08.31	ボストン大学講師	三十三間堂：中世日本における彫刻、建築、 多重性	国際日本文化研究センター
TERRADES OLIVERAS Minerva	スペイン	2025.09.15- 2026.08.14	バルセロナ自治大学 博士課程	日本のメディアにおけるジェンダー： トレンディドラマを題材に	立命館大学国際関係研究科
LUAN Fangyuan 樂紡媛	中国	2025.10.20- 2026.08.19	中央戯劇学院博士課程	16～19世紀の日本の図像資料における 中国伝統演劇の表象研究	国際日本文化研究センター
OSBORNE Hannah Lucy Elizabeth	英国	2026.02.01- 2026.05.31	イースト・アングリア 大学講師	金井美恵子の初期作品： アバンギャルド・シュールレアリスムの テキスト・トランスメディアーション	立命館大学国際関係研究科
CHOI Sunhui 崔琰輝	韓国	2026.03.02- 2026.09.01	カリフォルニア大学 ロサンゼルス校博士課程	日本庭園における植物、アイデンティティ、 職人技	京都大学大学院文学研究科

京都支部後援事業

■基礎から学ぶ実践日本語教育講座

I期2026年4月11日～2026年9月26日、II期2026年10月3日～2027年3月13日

主催：一般財団法人京都国際文化協会 / お問い合わせメールアドレス：kica@kicainc.jp

■京都国際文化交流展2026

2026年5月12日～2026年5月24日

主催：京都国際文化交流展事務局 ※展覧会は終了しています。

新支部長からのご挨拶

3月22日付で京都支部長に着任いたしました、高橋正和と申します。着任の折、蹴上で目にした桜に、地域の皆さまとともに歩んできた京都支部の歴史と温かな支えを感じました。これまでの海外駐在や国際文化交流事業の経験を生かし、節目の年にあたる京都支部の活動を最後まで丁寧に進め、京都の皆さまへの感謝を未来へとつないでまいります。今後とも国際交流基金の事業にご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



京都支部からのお知らせ（京都支部活動終了について）

このたび国際交流基金では、事業体制の再編に伴い、京都支部の活動を2027年3月末をもって一区切りとすることとなりました。

これに伴い、京都支部の主催事業につきましては2026年12月をもって実施を終え、その後の期間を円滑な移行のための期間といたします。本年の事業予定につきましてはこれまでと同様にニュースレターや京都支部ホームページ、チラシ等でご案内してまいります。

国際交流基金設立（1972年）以来、京都支部は半世紀以上にわたり、京都の多様な魅力を生かし、日本と海外をつなぐ国際文化交流事業に取り組んでまいりました。次号以降のニュースレターでは、本年開催予定の事業のご案内とあわせて、これまでの京都支部の歩みを振り返り、主要な取り組みをご紹介します。

国際交流基金（JF）京都支部

〒606-8436 京都市左京区粟田口烏居町2番地の1 京都市国際交流会館3階

TEL：075-762-1136（平日10:00～17:00、土日祝休） FAX：075-762-1137

※開室時間：火～金10:00～17:00

（京都市国際交流会館は、月曜日が休館日です。祝日の場合は、その翌日の祝日でない日が休館日となります。）

